

設 計 書

下水道施設課

	課長	課長補佐	課長補佐	施設第2係長		検 算	設計者

施行年度

令和 7 年度

件 名

竹崎中継ポンプ場No. 4主ポンプ吐出弁修繕

実施場所

下関市竹崎町四丁目5番26号

内 容

No. 4主ポンプ吐出弁電動機修繕一式

履行期限

令和7年7月31日

設計金額

拾 億 千 百 拾 万 千 百 拾 円

設 計 用 紙 下 関 市 上 下 水 道 局

仕 様 書

- 1 件 名 竹崎中継ポンプ場No. 4主ポンプ吐出弁修繕
- 2 実施場所 下関市竹崎町四丁目5番26号
- 3 履行期限 令和7年7月31日
- 4 内 容 No. 4主ポンプ吐出弁電動機修繕一式
 - (1) 修繕場所については、別図1～3を参照すること。
 - (2) 吐出弁の詳細については、別図4を参照すること。
 - (3) 交換部品の詳細については、別図5を参照すること。
 - (4) 詳細については別紙2「修繕詳細」参照すること
- 5 提出書類
 - (1) 写真（施工前・施工中・完成が確認できるもの） 1部
 - (2) 完了届（以下の項目について記載されたもの） 1部
 - ア 件名
 - イ 内容
 - ウ 実施場所
 - エ 契約金額
 - オ 完了年月日なお、修繕料については提出された完了届に基づく検査に合格したのち、支払うものとする。
 - (3) その他発注者が指示するもの
- 6 注意事項
 - (1) 関係各種法令を厳守し、安全に作業を行うこと。
 - (2) 処理場の運転等に、支障を与えないこと。
 - (3) 天候の急変などの不測の事態が発生した場合には、作業中止を指示することがある。
 - (4) 作業に必要な軽微な電源（AC100V）、上水については、棟屋内のコンセントおよび近隣の散水栓より支給するが、効率的に作業を行いその使用は最少限にすること。
 - (5) 施工に当たり施設に損傷を与えた場合は、受注者の責任において、これを補修すること。
 - (6) 撤去材については、受注者にて適正に処分すること。
 - (7) 現場工程は、発注者との打ち合わせにより決めること。
 - (8) 本仕様書に定めのない事項について疑義が生じた場合、双方協議のうえ定めるものとする。

別紙2

修繕詳細

- ・竹崎中継ポンプ場 No.4主ポンプ吐出弁の修繕をおこなうもの。
- ・バルブコントロールの試運転調整はメーカー技術派遣者による。

仕様

項目	仕様	備考
(1) 型式	電動外ねじ式仕切弁	片テーパ
(2) 口径	φ300mm	
(3) 使用圧力	0.17MPa	
(4) 電動機	0.75kW	
(5) 開閉速度	約0.2m/min	
(6) 台数	1台	

主要材質

弁箱	FC200以上	弁体弁座	SUS403
弁体	FC200以上	弁棒	SUS403又は SUS304
弁箱弁座	SUS304		

主要項目

使用流体	汚水(常温)	ドレン	無
据付姿勢	立置	空気抜きプラグ	無
据付脚	無	面間寸法	400mm
回転方向	左回し開き		

既設バルブコントロール

製造会社	西部電機株式会社
型式	LTKD-02
開閉時間	1分27秒
弁棒ネジ方向	L
弁軸回転速度	26.2min ⁻¹